

遊佐パーキングエリアタウン（道の駅鳥海移転整備）事業建築基本設計委託業務 公募型プロポーザル評価要領

1 評価要領の位置づけ

本要領は、遊佐パーキングエリアタウン（道の駅鳥海移転整備）事業建築基本設計委託業務公募型プロポーザル実施要領（以下、「実施要領」という。）に基づき、遊佐パーキングエリアタウン（道の駅鳥海移転整備）基本設計委託業務プロポーザル審査委員会（以下、「審査委員会」という。）が最優秀者及び優秀者を選定するための評価基準等を示すものである。

2 評価方法及び最優秀者の選定方法

- (1) 本業務の最優秀者選定のため、本要領に基づいて第一次審査（書類審査）及び第二次審査（プレゼンテーション及びヒアリング）を行い、審査委員会の審議により最優秀者1者及び優秀者（次点者）1者を選定する。
- (2) 第一次審査は、本要領に基づき事務局が採点を行う。なお、採点結果は第二次審査へは持ち越さないこととする。
- (3) 第二次審査は、プレゼンテーション及び各審査委員からのヒアリングを行い、評価を行う。
審査委員会の審議と各審査委員による評価点の平均値集計結果より、最優秀者を選定する。
- (4) 評価点は下記のとおりとする。

項 目		評価配点
第一次審査	【客観評価】	72点
第二次審査	【主観評価】	100点

3 審査項目及び配点基準

(1) 第一次審査（書類審査）

参加表明書等及び技術者等経歴書における審査内容及び配点基準の詳細は以下のとおり

【客観評価】※事務局採点項目

評価項目	評価の着目点	判断基準			配点
ア. 資格内容 (様式3-1～3-6)	専門分野の 技術者資格	各分野の有資格者 (取得後1年以上 のものに限る)の 配置を評価する	主任 技術者	建築（総合）	8
				構造	4
				電気設備	4
				機械設備	4
				ランドスケープ	4
				小計	
イ. 業務実績 (様式3-1～3-6)	同種・類似の 実績 (実績の有無 及び件数、携 わった立場)	同種業務の実績、 類似業務の実績及 びその際、携わっ た立場により評価 する	管理技術者		12
			主任 技術者	建築（総合）	6
				構造	6
				電気設備	3
				機械設備	3
				ランドスケープ	6
小計				36	
ウ. CPD (様式3-1～3-6)	CPD取得単 位	過去2年間の建築C PD実績証明書にお ける認定単位数に より評価する	管理技術者		2
			主任 技術者	建築（総合）	2
				構造	2
				電気設備	2
				機械設備	2
				ランドスケープ	2
小計				12	
合 計					72

ア. 資格内容

配置技術者の有する資格（※初回登録料1年以上のものに限る）について、評価する

担当	基礎配点	係数		評価点 A×B	合計
	A	B			
建築 (総合)	8	一級建築士	1.0	0.0～8.0	24.0 (最大)
構造	4	構造設計一級建築士	1.0	1.6～4.0	
		一級建築士	0.6		
		二級建築士	0.4		
電気設備	4	設備設計一級建築士	1.0	1.6～4.0	
		一級建築士・建築設備士	0.6		
		二級建築士	0.4		
機械設備	4	設備設計一級建築士	1.0	1.6～4.0	
		一級建築士・建築設備士	0.6		
		二級建築士	0.4		
ランドスケープ	4	一級建築士	1.0	1.6～4.0	
		技術士	0.8		
		RCCM（造園、都市計画及び地方計画、道路）	0.4		

※「技術士」の資格は当該分野（建設-都市及び地方計画）における技術士とする。

イ. 業務実績

平成25年4月以降に履行した同種及び類似業務の実績（3件まで）について評価を行う。

担当	基礎配点 A	係数 B		評価点 A×B	合計
管理技術者	4	同種（県内）	1.0	最大12.0 0.0～12.0	36.0 (最大)
		同種（県外）	0.9		
		類似（県内）	0.85		
		類似（県外）	0.8		
		実績なし	0.0		
建築 (総合)	2	同種（県内）	1.0	最大6.0 0.0～6.0	
		同種（県外）	0.9		
		類似（県内）	0.85		
		類似（県外）	0.8		
		実績なし	0.0		
構造	2	同種（県内）	1.0	最大6.0 0.0～6.0	
		同種（県外）	0.9		
		類似（県内）	0.85		
		類似（県外）	0.8		
		実績なし	0.0		
電気設備	1	同種（県内）	1.0	最大3.0 0.0～3.0	
		同種（県外）	0.9		
		類似（県内）	0.85		
		類似（県外）	0.8		
		実績なし	0.0		
機械設備	1	同種（県内）	1.0	最大3.0 0.0～3.0	
		同種（県外）	0.9		
		類似（県内）	0.85		
		類似（県外）	0.8		
		実績なし	0.0		
ランドスケープ	2	同種（県内）	1.0	最大6.0 0.0～6.0	
		同種（県外）	0.9		
		類似（県内）	0.85		
		類似（県外）	0.8		
		実績なし	0.0		

※JV業務にあつては、代表者に限る。

ウ. CPD

令和3年4月1日から令和5年3月31日までの過去2年間で(財)建築技術普及センターを事務局とする建築CPD運営会議が発行する建築CPD実績証明書、または建設系CPD協議会に属する機関が発行するCPD実績証明書における認定単位数について評価を行う。

担当	基礎配点 A	係数 B		評価点 A×B	合計
管理技術者	2	24単位以上	1.0	0.0～1.0	12.0 (最大)
		12～23単位	0.5		
		12単位未満	0.0		
建築 (総合)	2	24単位以上	1.0	0.0～1.0	
		12～23単位	0.5		
		12単位未満	0.0		
構造	2	24単位以上	1.0	0.0～1.0	
		12～23単位	0.5		
		12単位未満	0.0		
電気設備	2	24単位以上	1.0	0.0～1.0	
		12～23単位	0.5		
		12単位未満	0.0		
機械設備	2	24単位以上	1.0	0.0～1.0	
		12～23単位	0.5		
		12単位未満	0.0		
ランドスケ ープ	2	24単位以上	1.0	0.0～1.0	
		12～23単位	0.5		
		12単位未満	0.0		

(2) 第二次審査（プレゼンテーション及びヒアリング）

技術提案における審査内容及び配点基準の詳細は以下のとおり

【主観評価】※審査委員採点項目

評価項目	評価の着目点	評価基準	配点
エ. 業務実施方針等 (様式5-2)	理解度及び取組意欲	業務内容の理解度や積極性	10
	担当チームの取組体制	計画的で分かり易い取組体制	8
	要所を理解した工程計画	具体的な進め方の明示	7
	小計		25
オ. 特定テーマに対する 技術提案 (様式5-3)	【テーマ1】 鳥海山を一望できる道の駅としてふさわしい全体配置計画	条件に対する的確性	10
		条件に対する実現性	7
		条件に対する独創性	3
	【テーマ2】 「鳥海山のふもとまち」をコンセプトとした賑わいを加速させる施設内・外の空間づくり	条件に対する的確性	10
		条件に対する実現性	7
		条件に対する独創性	3
	【テーマ3】 町の財政負担の軽減、及び維持管理費の軽減に資する施設や設備の計画	条件に対する的確性	10
		条件に対する実現性	7
		条件に対する独創性	3
	小計		60
カ. ヒアリング		質問に対する応答性	15
合計			100

評価の着眼点・判断基準

的確性	<ul style="list-style-type: none"> 地形、環境、地形特性などの与条件との整合性が高い場合に優位に評価する。 着眼点、問題点、解決方法が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。
実現性	<ul style="list-style-type: none"> 提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。 提案内容を裏付ける同種・類似実績などが明示されている場合に優位に評価する。
独創性	<ul style="list-style-type: none"> 他に類を見ないような個性的で新たな発見に資するような工夫・アイデアが示された場合に優位に評価する。
応答性	<ul style="list-style-type: none"> ヒアリング時における質問に対する回答が理路整然とされ、納得感の高い場合に優位に評価する。

エ. 業務実施方針等

業務内容を理解し、担当チームが連携されているか評価する。

項目		基礎配点 A	係数 B		評価点 A×B	合計
業務実施方針	理解度及び積極性	10	大変良い	1.0	0.0~10.0	25.0 (最大)
			良い	0.8		
			普通	0.6		
			やや不十分	0.4		
			不十分	0.0		
	担当チームの特長	8	大変良い	1.0	0.0~8.0	
			良い	0.8		
			普通	0.6		
			やや不十分	0.4		
			不十分	0.0		
	工程計画	7	大変良い	1.0	0.0~7.0	
			良い	0.8		
			普通	0.6		
			やや不十分	0.4		
			不十分	0.0		

オ. 特定テーマに対する技術提案

プレゼンテーション及びヒアリング内容を踏まえ、的確性・実現性・独創性等を総合的に評価する。

項目		基礎配点		係数 B		評価点 A×B	合計
			内訳A				
特定テーマに対する技術提案	テーマ1	20	的確性	10	大変良い	1.0	0.0~ 20.0
			実現性	7	良い	0.8	
			独創性	3	普通	0.6	
					やや不十分	0.4	
					不十分	0.0	
	テーマ2	20	的確性	10	大変良い	1.0	0.0~ 20.0
			実現性	7	良い	0.8	
			独創性	3	普通	0.6	
			やや不十分	0.4			

	テーマ3	20	的確性		10	大変良い	1.0	0.0～ 20.0
			実現性		7	良い	0.8	
			独創性		3	普通	0.6	
			(斜線)			やや不十分	0.4	
			(斜線)			不十分	0.0	

カ. 応答性

項目	基礎配点		係数		評価点 A×B	合計	
	内訳A		B				
ヒアリング	15	応答性	15	大変良い	1.0	0.0～ 15.0	15.0 (最大)
		(斜線)		良い	0.8		
		(斜線)		普通	0.6		
		(斜線)		やや不十分	0.4		
		(斜線)		不十分	0.0		